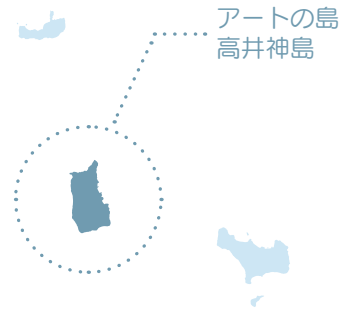


高井神島へのアクセス

土生港・弓削港から定期船「ニューおしま」で約30分。1日4便運航。

アートの島
高井神島



島を彩る人のつながり

特集

高井神島 アートで島おこし

人口28人、平均年齢73歳（平成28年6月末現在）、まさに限界集落の島、上島町高井神島。この島が今、アートによって盛り上がりを見せています。中でも一際目立つのが、高井神公民館の壁に描かれた「Dr. コトー診療所」のイラスト。

今回は、その仕掛け人、東京在住の長谷部理さんと、高井神自治会長の木村定さんに、お話をお伺いしました。



アートで島おこし仕掛け人の長谷部さん（左）と、高井神自治会長の木村さん（右）

——長谷部さんが高井神島を訪れたきっかけは？

高井神島自治会長 木村定さん（以下、木村）私

が仕事で東京にいた頃、長谷部さんと出会いました。そこで意気投合して、高井神島はいいところだから是非来てくれって連れてきたんです。

長谷部 理さん（以下、長谷部）すぐに気に入っちゃって。今では毎月来てますよ。

——アートで島おこしをはじめたきっかけは？

長谷部 第1には、この高井神島を元気にすることが目標でしたね。お互い何かないかなって話し合って、まずは高井神島に来てもらおうと、懐かしの歌謡曲を唄う歌手を連れてきて「高井神島ようこそ祭り」を開催しました。次に、一番目立つのは何かと考えた結果、壁画アートになりました。

一番最初は私の家。デザインはうちの社員がやりました。海辺の住宅は殆どが空き家なんですけど、この壁も塗ってこうと計画中

です。日本中の「アートの島」を調べてみたんですが、空き家のアートは無いんですよ。「他に無いんだったらやろう」となって、海辺10軒程の所有者に許可を取りました。

——なぜ、漫画のイラストを？

長谷部 高井神公民館の広い壁を塗らせてもらえるようになったんです。木村さんや島の人たちといろいろ考えて、子どもにも親にも受けるものがないというところで、漫画に決まりました。知り合いを通じて、「Dr.

コトー診療所」の作者 山田貴敏先生に高井神島のことを話したら、ご協力いただけることになって。高井神島のために描き下ろしいラストをプレゼントしてくれました。今、空き家は下地として白く塗っています

が、この様子を写真に撮って東京へ持って帰って、漫画家さんにこの風景やキャラクターに合うような絵を描いていただくようお願いに行きます。2年ぐらいかかるとは思いますが、海辺の空き家を全て漫画で彩りたいと思っています。

——反応はどうか？

長谷部 反応はすごいです。先日、ボランティアで草刈りに来てくれた人たちは、みんな写真を撮ってましたよ。

木村 島の人みんな喜んでます。インパクトが強くて「こんなにいいものができるとは思わなかった」とたまげます。

——どんな人に見てもらいたいですか？

長谷部 離島に住んでいる人に見てもらいたいですね。こんな小さい島でも頑張ってるんだぞって。

——他にはどんな活動を？
木村 この島の観光名所といえは高井神灯台ですが、高齢化で人手が足りなくて、灯台までの道が雑木や雑草で通れず、灯台を見に来てくれた人にもかわいそうなことをしてきました。でも、長谷部さんが小型シヨベルを購入してくれて、島の人やボランティアの人で綺麗に整備して、今では軽トラで登れるようになりまし。自転車でも登れないこともないよ(笑)。
 関道神社には、県内で唯一のナタオレノキもあるから、あそこも整備したいね。
長谷部 今は上から見るだけだからね。階段作って近くまで行けるようにして、ナタオレノキを柵で囲って、看板付けたらいいと思うけどね。

——島おこしはお金がかかりますが、財源はどこから？
木村 長谷部さんのポケットマネーから出してもらっています。廃れていくしかなかった島が、この2、3年で明るくなりました。本当に感謝しています。

長谷部 全財産をこの島につぎ込もうかと思っっています(笑)。

——長谷部さんを取りこませた高井神島の魅力とは？

長谷部 都会に住んでると全部が魅力です。家の前に座って、海を眺めながらゆつくり過す。ここ、最高のスポットですよ。

木村 最初は、自分だけの気に入りの場所だから友人にも誰にも知らせないで一人で来るって言うってたんですけど、自慢したくてしょうがないみたい。会社の人や友人をいっぱい連れてきてくれます。

長谷部 もう、島自体が別荘みたいなものですね。

——今後10年、高井神島をどうしていきたいですか？
長谷部 10年前に初めて来た時は、人口が約60人いて、今では28人、半分に減りました。10年後はさらに過疎高齢化が進むでしょうね。

高年齢化が進むでしょうね。住宅はありますから、定年後ゆつくり過ごしたいって人が移住してきてくれたらいいなと思っっています。若い

人が来て今から会社を起すのは無理でしょうし、農作物もないし漁業も難しいだろうけど、釣りをしながらゆつくり余生を過ごすことはできるでしょうから。

大きな活性化はできないと思うけど、この島を気に入って移住してくれる人がいたらいいですね。そのためにはこの島の魅力がないといけないと思っ。それでよせばいいのになんて手だして、引くに引けなくなっちゃった(笑)。

木村 この2、3年で高井神島も大きく変わりました。綺麗になったし、明るくなった。来てもらうのに印象が大事だから。よそから来る人も増えましたよ。

長谷部 話を聞くと、初めて来たって人が多いんですよ。ようこそ祭りで弓削から初めて来たって人もいましたし。

木村 今後は、灯台と、壁画アートを見に来てくれる人が増えるといいですね。

長谷部 お店も食堂もいらない。何もない素朴な島がいいんです。食糧買い込んでキャンプ気分に来て自然を楽しんでもらう。壁画

アートを見て灯台見て釣りを。素泊まりはできるからね。

——今後の島おこし計画を教えてください。

長谷部 壁画アートのキャンバスになってる空き家の1つを、素泊まりの民宿にします。本当は食事も出せたらいいんですけど、作れる人は島にいないから。壁画アートを観て、釣りして、釣った魚を食べて泊まって。

木村 壁画アートを観にくる、それだけじゃすぐ帰っちゃうでしょ。だから長居して、島の雰囲気を楽しんでもらえるようにしたくて。

長谷部 釣堀もやりたいと思っっています。もう今、いけすに鯛やらハゲやらタコやら入ってますよ。飼っます(笑)。あれの大きいのを作って収益にしたいですね。

——構想が広がりますね。
長谷部 構想が広がるけど金も広がるよ(笑)。

第6回 高井神島ようこそ祭り

9月17日(土)開催決定

出演：香川みどり・ツーライス 懐かしの歌謡曲やお笑い芸人の漫才、オリジナルの上島音頭を披露。町内各島から別船あり。※詳細は広報9月号でご案内いたします。



1 まるで大漁旗のような壁画を施した長谷部さん宅 2 いけすで泳ぐタイやハゲ 3 高井神島観光名所の灯台